

第8回 スクラッチ選手権

～ JGMサラブレッドゴルフクラブ ～

- (開催日) 予選 5月29日(日) 18HSP
決勝 6月 5日(日) 18HSP
- (ゴルフ規則) 日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- (順位の設定) 予選において上位16位タイまでを予選通過とし決勝戦を行う。
順位の設定は予選・決勝36ホールのトータルグロスとする。
※天候により競技続行不可能な場合
予選においては前半の9ホールをもって競技成立とする場合がある。
決勝においては予選スコアと決勝の前半9ホールまでのトータルスコアで
競技成立とする場合がある。
- (タイの設定) 優勝者がタイの場合、クラブの指定するホールにおいてホールバイホールの
プレーオフを行い優勝者を決定する。
それ以外の場合、決勝のマッチング・スコアカード方式(N0.10～N0.18)で決定する。
- (入賞) 予選通過をもって入賞とする。
- (参加費) ¥3,000円(税込)
- (使用ティー) 競技用ティー(黒)：コースレート71

《注意事項》

※スタート時間30分前までに受付を済ませスタート20分前にマスター室前付近で待機する事。

※スタートのティーアップ順は、組合せ表のとおりとする。

※選手の欠場により組合せを変更する場合がありますので、予めご了承ください。

《組合表》

OUT	Player	Player	Player	Player
7:32	武内 裕美	比留川秀一	渡辺 幸浩	
7:39	国井 広美	青木 仁三	鈴内 栄治	大峯 孝之
7:46	大友 卓也	遠藤 隆	松本 直樹	野内 禎人
7:53	櫛田 章雄	菅野 秀幸	御代 勝善	鈴木 康之
8:00	芳賀 四郎	白坂 賢	西川 賢太	山崎 武
8:07	藁谷 克己	阿部 光博	玉橋 豊	田村 史麿

IN	Player	Player	Player	Player
7:32	草野 俊典	櫛田 嘉仁	根本 光	
7:39	内海 信吾	井場 俊一	田中 浩司	増田 健治
7:46	上原 昭二	山野辺 優	草野 翔太	佐藤 浩二
7:53	瀬尾 秀之	阿部 大	矢内 正樹	吉田 功一
8:00	菊池 新平	鈴木 和典	志賀 健夫	緑川 幸宏

～ローカルルール～

1. アウトオブバウンズ（OB）の境界は白杭をもって標示する。
修理地は青杭、又は白線で標示する。
2. コース内の池はすべてレッドペナルティーエリアとし、
赤杭もしくは石垣をもってその境界とする。 但し10番左池はOBとする。
3. 防球ネット・特設ティー（人口マット含む）・看板類・マンホール・給排水設備は
動かさない障害物とする。
但し、バンカーの木壁はコースと不可分の構築物とし、救済は出来ない。
4. 指定された練習場以外での練習は禁止する。
5. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は全幅をもってカート道路とみなす。
球がこのカート道路に止まっている場合は規則に基づく救済を受けなければならない。
違反の場合は競技失格とする。
6. 競技中においてホールアウトしたグリーン・ホールとホールの間における練習は禁止する。
違反の場合2罰打とする。但し、昼食休憩時の指定練習場での練習は出来るものとする。
7. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。
但しパターの紛失、破損等の場合は、パター以外のクラブを使用することができる。
8. パッティンググリーン上で球がエアレーションホールの中にあるか、エアレーションホールに触れ
ている場合、及びパッティンググリーン周辺の縁取り用の溝は修理地とし救済を受けることができ
る、しかしスタンスだけ障害となる場合の障害は存在しない。
9. ハーフ2時間15分以内でラウンド出来ず、前の組がホールアウトしてから15分以上経過しても
ホールアウトできなかった場合、その組全員にペナルティーを課す場合がある。
但し、正当な理由がある場合は除く。この条件の違反は2罰打。
10. バンカー内の流水跡は修理地とする。
11. イノシシによって生じた修復されていない損傷は修理地とする。
12. 競技の終了時点
各競技は、成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
13. 競技委員が不在の場合、競技委員会の全権をクラブ側に委託するものとする。

《注意事項》

- ① プレー中、悪天候により競技を中断・中止する場合、競技員が判断しプレーヤーに伝えます。
また途中で中止する場合、前半の9ホールをもって競技成立とする場合がある。
- ② リモコンを持つ方はキャディではありません。負担が掛からないよう、協力し合ってプレーして下さい。
- ③ 処置について疑問がある場合、2つの球をプレーする事及びどちらの球をカウントするかをマーカーか、
同伴競技者に知らせスコアカードを提出する前にその事実を競技委員に報告しなければならない。
上記の処置をしなかった場合は競技失格とする。

競技委員会